

# 令和7年11月のごみへらし隊の活動です



11月6日（木）

キエーロ講座を行いました。  
最初にマニュアルを使って、キエーロについて説明しました。その後、キエーロの使い方の実演をしました。  
実演中に多くの質問を受け、ごみを減量しようという熱意が感じられました。キエーロを使って、生ごみを減らしていきましょう！

※キエーロとは、生ごみを土の中のバクテリアの力で分解して、土に還す方法です。



▲中道地区食生活改善推進委員会の皆さん



## 出前講座

1日(土)：北新地区緑和自治会  
12日(水)：甲府市聴覚障害者協会、琢美地区女性部愛育会  
24日(月)：大里地区耕南自治会女性部  
30日(日)：国母地区上小河原中部自治会

ごみの分け方・出し方の講座を行いました。  
ごみの分別や出し方の質問に加え、キエーロやしんぶんコンポストに関する質問もあり、ごみ減量への関心が高いことを感じました。甲府市聴覚障害者協会の皆さんには、プロジェクターを使用し、手話通訳者を介して講座を行いました。



## 甲府・峡東クリーンセンターの工場見学

7日(金)：中道南小学校  
26日(水)：駿台甲府小学校

計約90名の児童が甲府・峡東クリーンセンターへ施設見学に訪れました。  
見学の前に、甲府市のごみの分別・減量について話しました。



11月24日（月）

甲府市リサイクルプラザでフェスタリサプラが開催されました。  
館内にある「キーワード」を探した方へ遊休食器のリユース※の取り組みを行いました。  
遊休食器は、市民の皆さんが不要となったものを環境センターとリサイクルプラザに持ち込んでいただいたものです。  
ご来場いただいた多くの方にリユース食器として再利用していただくこととなりました。



※リユースとは、「繰り返し使い再使用する」ことです。

- ・人に譲ったり、フリーマーケット、中古品店などを利用する。
- ・繰り返し使えるリターナブル容器を選ぶ。
- ・不用になった衣服類は、そうきんなどに加工して再使用する。 など